

広報 うつのみや+ プラス

交通未来都市

変わる！広がる！！

宇都宮の公共交通



いよいよ開業！ LRT

8月26日(土)に開業するLRTは、本市の中心を走る公共交通の軸となり、これまでの移動手段に新たにLRTが加わることで、私たちの移動手段の選択肢が広がります。

ますます快適で便利になる本市の公共交通で、もっと気軽にお出掛けを楽しみましょう。

本市の移動手段の例



▲地域内交通



▲路線バス



▲電車



▲自動車



▲自転車



▲電動킥보드

新たに加わる 次世代型路面電車 [LRT]



ハッピ



LRTが開業することによって老若男女問わず誰もが移動しやすい環境が完成するんだよ！

ミヤリー



公共交通が広がると、私たちの暮らしはどうな風に変わらるのかな？
未来の姿を見てみよう！

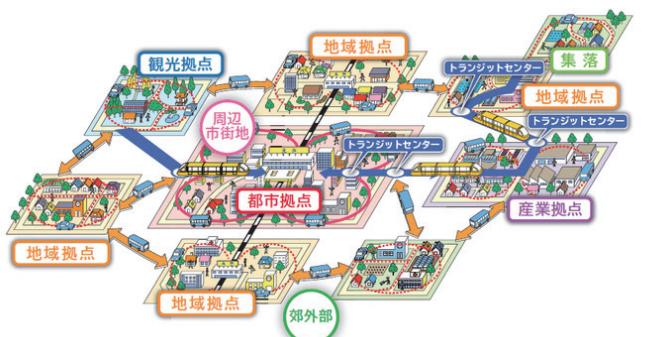
公共交通ネットワークでつながる NCC

NCC（ネットワーク型コンパクトシティ）

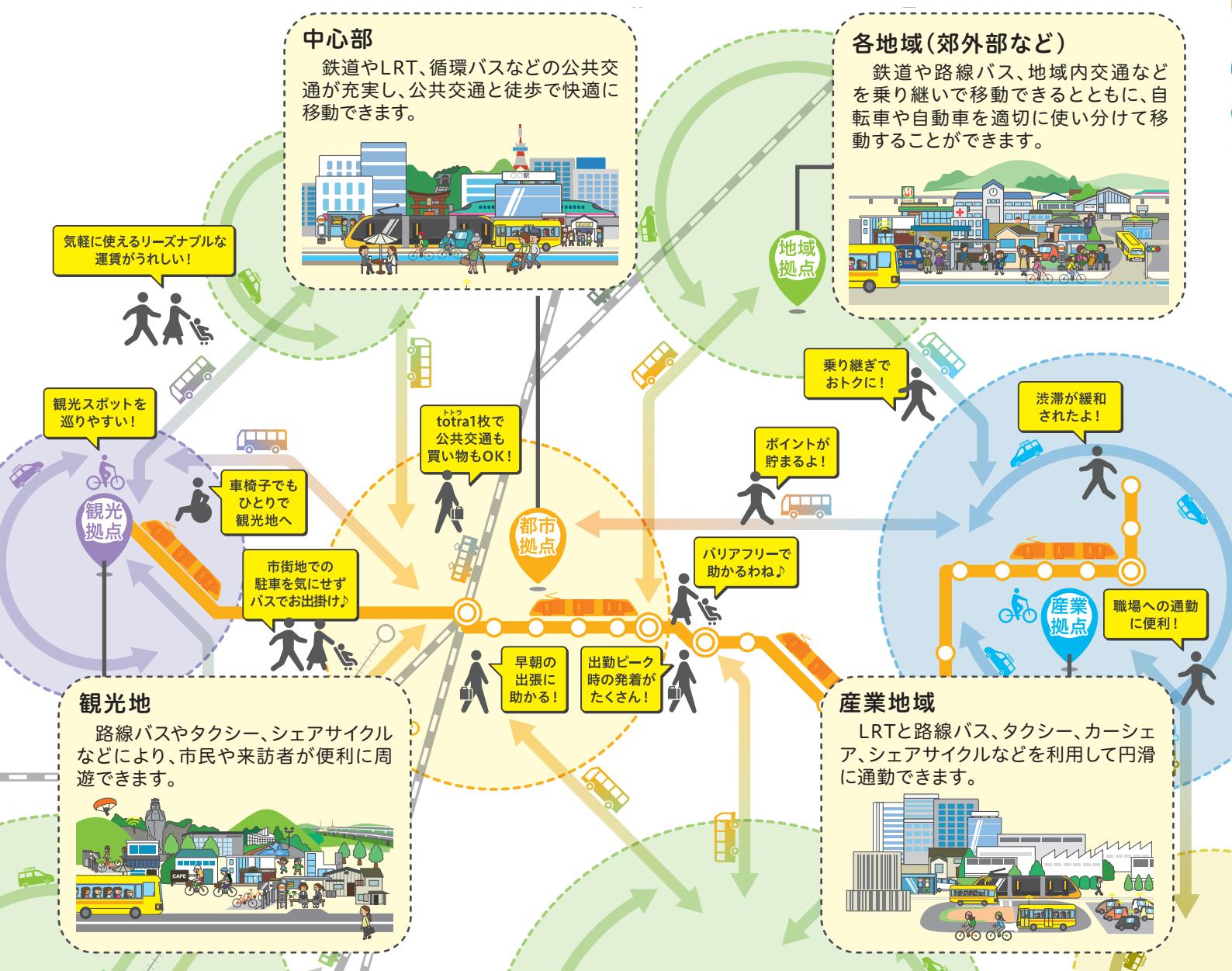
NCCとは

NCCは、誰もが便利で快適に暮らせる、コンパクトなまちが公共交通でつながった、持続的に発展できるまちの姿です。

人口減少や超高齢社会といった将来的な問題により、生活に必要な施設や公共交通の利用者が減るなど不便で住みづらいまちにならぬよう、コンパクトなエリアで日常生活に必要な機能が充足でき、市民生活の質や都市の価値・活力を維持・向上できるNCCの実現が必要です。



公共交通でつながる将来のイメージ



公共交通を

もっと便利に！身近に！

＼totraを使ってます／



公共交通で都内の大学に通う
藤代 真奈さん

totraで市内のバスに乗ると、交通ポイントが貯まるのでとてもお得です♪

また、事前にtotraに現金をチャージすれば、コンビニなどのお買い物でも利用でき、お財布からお金を出す手間を省けるので、日常生活がスマートで便利になりました。

もっとお得に
「乗ろうよ！」
詳しくは、こちらから

ID 1029746



▲市HP



totraで乗ろうよ！ ～4つのお得～



お得ポイント1

乗り継ぎで街なかまで 500 円以内！
公共交通の乗継割引制度

totraを使って、LRT・路線バス・地域内交通を乗り継ぐと、2乗車目の公共交通の運賃から自動で割り引かれます。

バス↔LRT=100円割引

LRT・バス↔地域内交通=200円割引



お得ポイント2

どこまで乗っても 1 乗車 400 円以内！
バスの上限運賃制度

totraなどの交通系 IC カードを使って日中に路線バスを利用すると、市内であれば片道運賃の上限が 400 円になります。



お得ポイント3

公共交通の利用で貯まる！使える！

交通ポイント

totraのチャージ残高で LRT・路線バス・地域内交通を利用すると、区間運賃の 2% 分の交通ポイントが貯まります。



お得ポイント4

公共交通の利用に使える！

福祉ポイント

年度内に満 70 歳以上の市民を対象に年度 1 回、1 万円相当の福祉ポイントを付与します。

福祉ポイントは、LRT・路線バス・地域内交通で利用できます。

※3月31日に残ったポイントは、翌年度に繰り越しできません。



地域内交通 予約・配車システム

①ログイン



スマートフォンやパソコンで予約・配車システムにアクセスし、ログインします（初回は登録が必要）。

②予約する



日時や行き先などを入力し予約します（電話予約も可能）。予約内容や乗り合い人数はいつでも確認できます。

③乗車する



当日は、地域内交通が、予約した時間に自宅まで迎えに来ます。

＼予約・配車システム URL1は／こちらから



＼詳しい手順は／こちらから

ID 1031631



▲市HP

電動アシスト自転車・電動キックボードで街なかを便利に安全に移動しよう

シェアリングサービスの実証実験を実施中！

鉄道やバスを降りてから目的地までの移動など、街なかの移動をもっと便利にするため、令和4年12月から、電動アシスト自転車と電動キックボードの [ID 1032102](#) シェアリングサービスの実証実験を行っています。

8月に、LRT沿線の市街地にエリアを拡大します。詳しくは、市HPをご覧ください。



▲市HP

シェアリングサービスの利用方法は？

お手持ちのスマートフォンのアプリから、詳しくは [Luup HP URL2](#) へ、街なかに点在する無人の貸出・返却場所（ポート）に置いてある電動アシスト自転車や電動キックボードを借りて利用し、目的地近くのポートで返却することができます。

シェアリングサービスを利用した移動のイメージ



※ 電動キックボードは16歳未満の人は利用できません。

※ 通行を規制している箇所もありますので、詳しくは、市HPをご覧ください。

TOPIC



ゼロカーボンムーブの実現

2030年度までに、すべての公共交通の脱炭素化を図るため、再生可能エネルギーで走行するLRTの導入と併せて、今年度から、路線バスや地域内交通、

タクシーへの電動車両の導入を支援し、市内の移動に伴う、CO₂排出量をゼロにする「ゼロカーボンムーブ」の実現を目指します。

変わる！

私たちのライフスタイル

魚の骨のように、公共交通ネットワークの基軸を LRT（背骨）として、LRT に接続するバス路線（小骨）を充実させ、その間を地域内交通などで補うことで、公共交通を利用して、誰もが自由に移動することができるようになります。

それぞれに合わせた使い方で、より快適に気軽にお出掛けを楽しみましょう。

どのように公共交通を利用していますか？ 読者の声をお聞かせください

広報うつのみや+は、年に数回編集します。
55ページのはがきで、テーマに対するご意見をお寄せください。
広報うつのみや+
変わる！広がる！交通未来都市 宇都宮の公共交通総合政策部交通政策課
☎(632)2160、Fax(632)5426
✉u2015@city.utsunomiya.tochigi.jp

ID 1032650

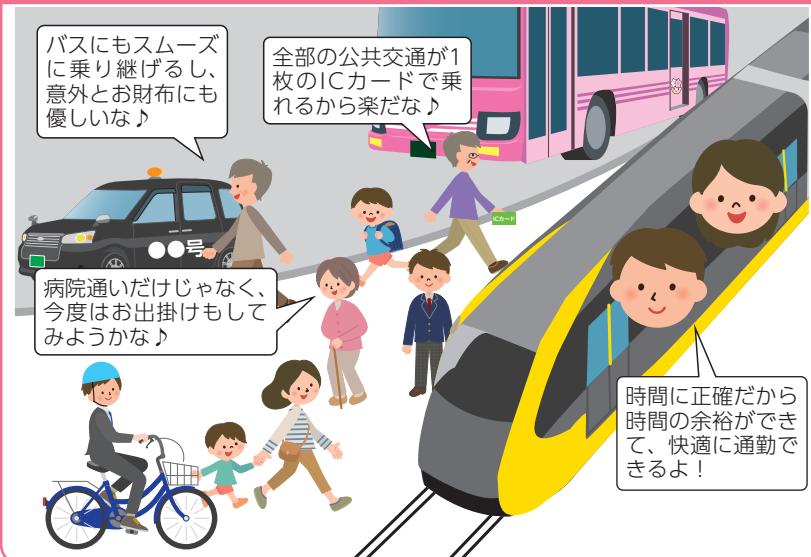


◀市HP

現在



LRTを基軸とした公共交通が整備されると…



乗ろうよ！LRT

LRT は、天候や他の交通による渋滞の影響を受けにくいため、時間に正確です。また、夜遅くまで運行する予定のため、飲み会などで夜遅くなってしまっても心配ありません。さらに、自分で運転する必要がないため、動画鑑賞や読書など、移動している時間を自分の時間として活用することができます。

◎LRT開業後のAさんは……

時間に正確で生活の中の時間と心に余裕ができました。スキマ時間も有効利用！



Aさんの金曜日

- 7:30 徒歩で停留場へ
7:45 LRT に乗車
スキマ時間は動画鑑賞でリラック
クス
8:15 出勤
18:00 退勤
同僚と飲み会！金曜日なので
ちょっと遅くまで
23:00 LRT に乗車
23:15 徒歩で帰宅
たっぷり楽しんでもスムーズに
帰宅できました♪

乗ろうよ！地域内交通

地域内交通から LRT やバスに乗り継ぐことで、自宅から目的地まで、自家用車に頼らず移動することができます。日常の通院や買い物に加え、観光地にも行くことができます。また、予約配車システムのサービス開始により、乗り継ぎがよりスマートにできるようになりました。

◎LRT開業後のBさんは……

公共交通が広がって、行きたいときに行きたい場所へ出掛けられるようになりました♪



Bさんの日曜日

- 9:00 地域内交通で停留場へ
予約・配車システム(13ページ参
照)で事前予約！乗りたいLRTの
時間に合わせて停留場に到着
9:30 LRT に乗車
10:00 路線バスで大谷へ
乗継割引制度と上限運賃制度
(12ページ参照)でお得に♪
17:00 帰宅
自分でどこでも行けるなんて、
もっとお出掛けしたくなります
ね♪





未来へつながる 「交通未来都市」宇都宮へ

早稲田大学 理工学術院教授
森本 章倫さん

宇都宮大学教授、マサチューセッツ工科大学研究員などを経て、2014年から現職。日本都市計画学会会長、専門は交通計画、都市計画など。

LRTの開業で 変わる街の姿

LRTは県央エリアの街を結ぶ、公共交通の基軸となります。東西を結ぶ基幹公共交通ができるこにより、NCC（ネットワーク型コンパクトシティ）のうちの、東西ネットワークの一部が完成するのです。

さらに、公共交通の基軸となるLRTに接続するバス路線の新設・増便、その間を地域内交通などで補うことで、LRT沿線だけでなく、市内全体の移動が便利になり市民生活でより多くの有効時間が生まれます。LRTの開業は、市民の暮らし、そして宇都宮のまちが大きく変化するきっかけとなるでしょう。

公共交通の発展で広がる 私たちのライフスタイル

公共交通の発展により、生活における移動手段が広がり、自動車でも公共交通でも、利用者それがより便利だと思う交通手段を選択できるようになります。自動車でしか行けなかつた場所に公共交通で行けるようになるなど、老若男女問わず、誰もが快適に移動

できる環境が整備されていくのです。

また、移動環境が整備されると、人の動きが活発になることが期待されます。観光地や街なかが賑わうなど、経済の循環や人の出会い、交流の機会が増えることでしょう。

多くの人が公共交通を利用するようになると、渋滞の緩和や排ガスによる環境汚染問題の解決にも寄与し、宇都宮市が掲げるスマートシティの3つの社会「地域経済循環社会」「地域共生社会」「脱炭素社会」の実現に向けた大きな1歩につながります。

自動車から 公共交通利用への意識転換

自動車より公共交通の利用が少しでも便利に感じられる場面では、積極的に公共交通を利用します。市民全員が1ヶ月に1回利用することで、利用率が倍増します。利用率が上がれば、サービス向上のために投資できる額が増え、快適な利用環境が整備されます。それに伴い、さらに利用者が増え、便数が増加するなど、利便性が高まるというプラスのスパイラルが完成するのです。

市民の皆さんのが公共交通利用へ行動を変化させることで、宇都宮の未来を変えることができます。

未来へつながる 「交通未来都市」宇都宮へ

これまで自動車中心だった街に、公共交通により選択肢が広がり、近くに住居を構えるなど、居住地の選択肢も広がります。NCCの魅力は「選択できるまち」であるということです。交通手段も住む場所も選択肢が多様にあり、自分で選ぶことができるまち、それが宇都宮の未来の姿になるのです。

また、既存路線の延伸や改良ではなく、新規にLRTが建設されるのは日本初の事例であり、市内はもとより市外へも新しい都市の未来像を感じさせるなど非常に注目を集めています。

国内ひいては世界で評価される公共交通ネットワークが発展するためには、日本初の事例であり、市内はもとより市外へも新しい都市の未来像を感じさせるなど非常に注目を集めています。